

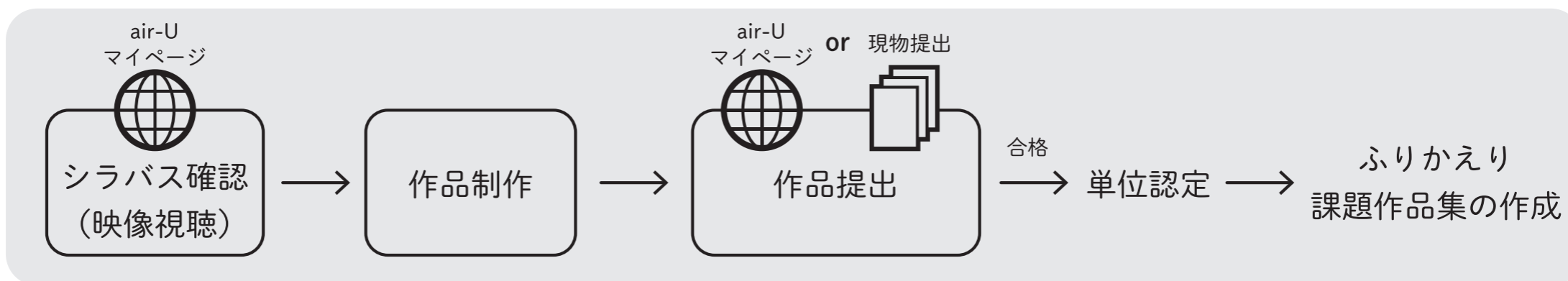
京都芸術大学通信教育部
空間演出デザインコース
入学ガイダンス

3

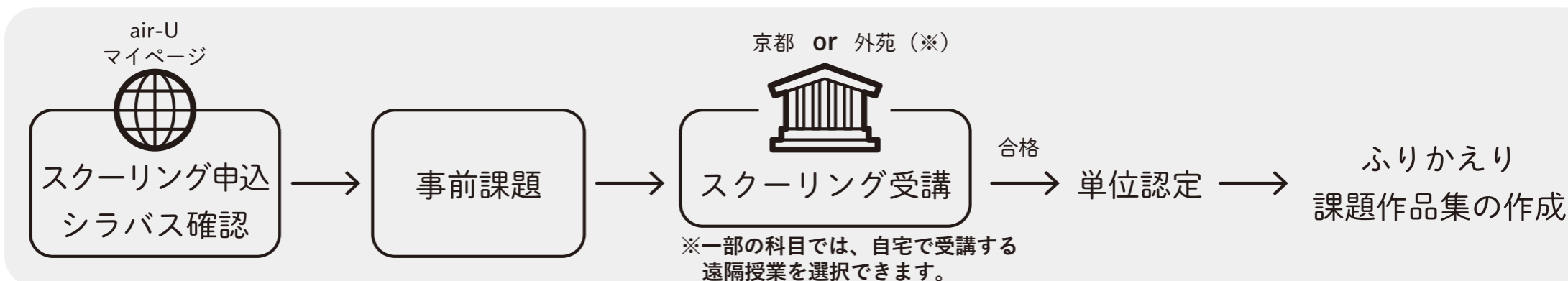
各科目の履修方法

コース専門科目の履修形態

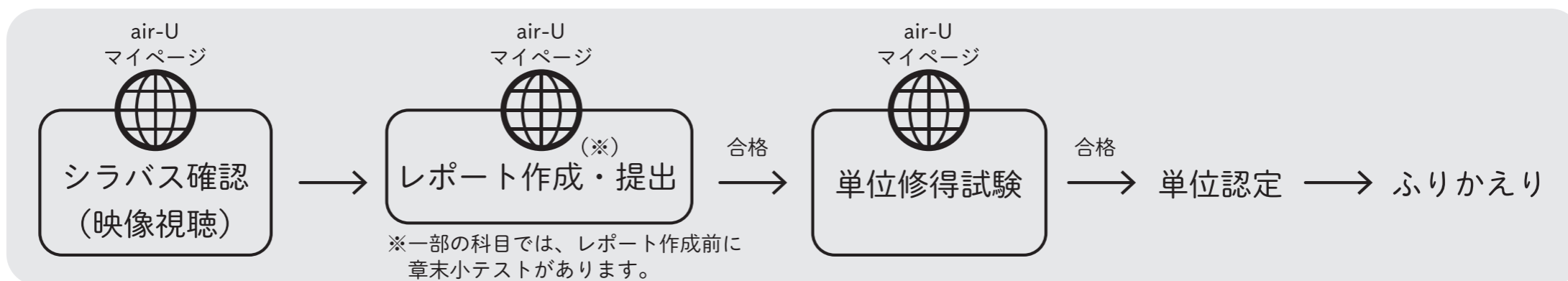
TW (TX) 科目



S 科目

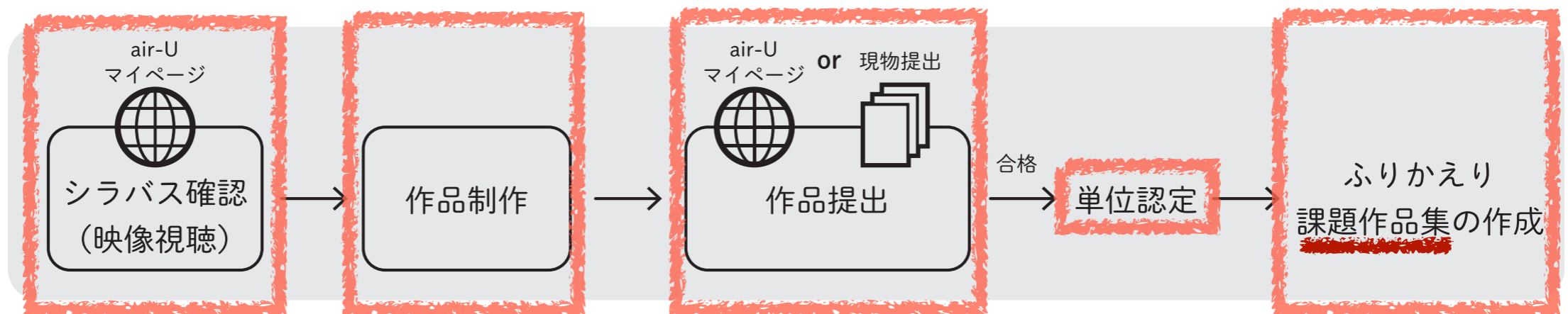


TR 科目



コース専門科目の履修形態①

TW
(TX)
科目



※課題作品集とは？

授業の成果物を振り返り、必要あれば修正を加えてまとめ直した作品集です。卒業制作スクーリングに持参が必須となるものです。以下リンクのコースサイトにて制作方法を説明しています。

[airUキャンパス>コースサイト>学習支援>「課題作品集の作り方」](#)

上記の流れについて、airUマイページで確認しよう

ようこそ
瓜生 太郎 さん
現在: 0 単位

テキスト(レポート) TR

提出期間
課題提出
Web: 04/21-04/30 13:00
郵送: 04/21-04/30 必着

テキスト(作品) TW

提出期間
課題提出
Web: 04/11-04/20 13:00
郵送: 04/11-04/20 必着

テキスト(特別) TX

提出期間
課題提出
Web: 04/11-04/20 13:00
郵送: 04/11-04/20 必着

ウェブスクーリング WS

提出期間
レポート試験

ここからシラバスへ!

お知らせ

事務局より | 2020年1月19日
【空テ】2月「空テオープンゼミ」開催のお知らせ

事務局より | 2020年1月9日
2/9(日)一般公開アートライティング特別講義開催のお知らせ

事務局より | 2020年1月9日
写真コース卒業制作最終審査公開・特別講義(藤安 淳氏)のご案内

事務局より | 2020年1月7日
臨時システムメンテナンスのお知らせ_1/8(水) 9:00~9:30

事務局より | 2020年1月7日
環境デザイン領域建築デザイン分野 2019年度公開口頭試問実施のお知らせ

スクーリング

追加申込
随時受付中
> スクーリングを申し込む

芸術学会

春季講座
申込受付中
> 芸術学会講座を申し込む

カリキュラム一覧 (シラバス)

教材Box

証明書発行申請

履修プラン
2020年履修予定
0 科目
履修プラン

カレンダー
airU キャンパス

Academico Navi ログインID・パスワード
ログインID : kyoto-art
パスワード : kyoto-art



>履修プランを立てる

カリキュラム一覧より履修する科目を選択してください。
履修方法についてご不明な点がある方は、「[学習ガイド](#)」をご確認ください。

カリキュラム一覧

検索 受講状況:

- コース専門教育科目
- 学部共通専門教育科目
- 総合教育科目
- 博物館学芸員科目

コース専門教育科目

履修する科目を選択!

区分	科目名	単位数	開講期	状況
TW	デザイン基礎1 (空間演出デザイン) 二次元ドリル	2	通年	未履修
TW	デザイン基礎2 (空間演出デザイン) 空間ファイル	2	通年	未履修
TW	空間演出デザイン演習1-1 二次元ドリル	2	通年	未履修
TW	空間演出デザイン演習1-2 デザインファイル	2	通年	未履修
S	空間演出デザイン概論 スターター	1	通年	未履修
S	空間演出デザイン1-1 デザインリテラシー	1	通年	未履修
S	空間演出デザイン1-2 ドラフティング	1	通年	未履修
S	空間演出デザイン1-3 モデル・メイキング	1	通年	未履修
S	空間演出デザインII-1 デジタル表現基礎	1	通年	未履修

まずはシラバスから

TW デザイン基礎1 (空間演出デザイン)
二次元ドリル

Text Work

シラバス

テキスト・教材学習

作品第1課題作成

課題結果確認

バーに従って順に進もう

科目の概要

科目名	デザイン基礎1 (空間演出デザイン) 二次元ドリル	科目コード	74601	次へ
担当者	上田篤、川合健太、寺尾文秀、岡本正人、出口春菜、櫻塚淳、他			
履修形態	TW	単位数	2	
配当年次	1年次～	開講期	通年	
履修の前置条件	なし			
履修方法	作品第1課題			
課題数	1			
半位修得試験	無			
科目概要と到達目標	空間的 (三次元的) な事例は習熟するまでは物事に把握することは難しく、二次元平面に投射して建築空間の構想を練ることが多くあります。三次元的構成へ発展させるための二次元表現に建築設計や空間デザインにおいてまず習得すべき基礎的要素と言え、その基礎要素を学ぶ科目です。建築物やモノを正確に把握し、それらを表現していくための技術をデッサンやスケッチ、基礎的な図学 (建築物や立体造形物を対象とする)、平面構成、色彩構成 (建築空間に活用可能なもの) を通して実際に手を動かすことで習得し、デザインにおいて必要となるものづくりの基本的な能力や感性を養うことを到達目標とします。 ※デザイン基礎課程のAtelier Programに該当しています。			
評価基準	1. 課題の理解 2. 正確さ、丁寧さ 3. 過程を重視した表現			

	<p>彩構成（建築空間に応用可能なもの）を通して実態に手を動かすことで習得し、デザインにおいて必要となるものづくりの基本的な能力や感性を養うことを到達目標とします。</p> <p>※デザイン基礎課程のAtelier Programに該当しています。</p>
評価基準	<ol style="list-style-type: none"> 1. 課題の理解 2. 正確さ、丁寧さ 3. 道具を使った表現 4. 作品の構成、着目点 5. 完成度 <p>上記の評価観点に基づき、課題の提出が満たされていることを合格の基準とします。</p>
成績評価方法	<p>本科目の成績評価は課題の評価となります。</p>
テキスト	<p>『図形ドリル※』</p> <p>※『図形ドリル』は2012年度からの新編教科（『空デドリル』から変更された教材）です。詳細は『学習ガイド』『テキスト配本』の項を確認してください。</p> <p>【補助教材】『新しい建築の製図』『造形の基礎を学ぶ』『失われた身体を求めて』</p> <p>※『造形の基礎を学ぶ』は学部共通専門教育科目「造形基礎演習1・2」のテキストとしても使用します。個別請求（無料配本）となりますので、詳細は学習ガイドをご確認ください。</p>
参考文献・URL	<p>なし</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・本課題は空間演出デザインを学ぶ上での基礎となる大切な課題です。学習効果を高めるために、入学後なるべく早い時期での履修を心がけてください。 ・両側をかけた取り組みのよいことですが、かけ始めるとキリがありませんし、早々にこの最初の課題をクリアして次のステップへつなげることもとても大切です。また、学習のリズムをつかんで欲しい科目でもありますので、「1日1問」や「1週間で5問」などの目標を定め、それをクリアすることを第一とすることをオススメします。 ・クリアブックの綴じ方についてはairUマイページ内の「テキスト・教材学習」から参考図（画像）を参照してください。

課題の概要

課題名	<p>作品第1課題</p>	<p>課題コード</p> <p>11</p>
課題内容	<p>平面での思考「二次元ドリル」</p> <p>『図形ドリル』第1章、2章に取り組みます。全てのデザインにおいてまず基礎となる二次元（平面）デザインを様々な角度から捉えた演習問題に取り組みます。ドリルの小問に取り組みすることで、積み上げ式に今後の空間デザインの基礎知識を習得します。</p> <p>この科目は履修に組み合わせにあたってシラバスとは別にWeb教材が用意されています。airUマイページ>カリキュラム一覧>該当科目>「テキスト・教材学習」から3ページにわたるWeb教材を閲覧・ダウンロードし、課題に取り組みください。</p> <p>●内容</p>	

見落としの無いように！

Web教材の提供等

airU
TW デザイン基礎1 (空間演出デザイン)
二次元ドリル

上田 真さん ログアウト

シラバス

テキスト、資料等

作品第1課題作成

添削結果確認

1 Web教材 (導入映像と配付データ)

2 映像教材 (図形ドリル第1章「すべては一本の線からはじまる」 全11問)

3

Web教材 (導入映像と配付データ)

編集

最初のページから見よう

説明

まずこちらの映像を視聴し、配付するデータを確認してから学習を始めてください。

ドリルの各設問に対してそれぞれ「学習のポイント動画」が準備されています。

次の2ページでは第1章の11問分を、3ページでは第2章の9問分の動画がありますので、それぞれ確認した上で制作に取り組みましょう。

戻る

次へ

1.

導入講義

最初にこちらの映像を視聴してください。

映像があれば必ず視聴!



2.

二次元ドリル「目次ページ」のPDFデータ

提出の際はこちらの「目次ページ」(表紙ページ)を使用してください。

編集

X 削除

PDF資料があれば必ずダウンロード!



デザイン基礎1 (空間演出デザイン) 二次元ドリル

Text Work

シラバス | テキスト - 教材学習 | 作品第1課題作成 | 添削結果確認

2 映像教材 (図形ドリル第1章「すべては一本の線から始まる」 全11問) | 3 映像教材 (図形ドリル第2章「線から面へ」 二)

Web教材 (導入映像と配信データ)

編集

全てのページを見落としなく

説明

まずこちらの映像を視聴し、配信するデータを確認してから学習を始めてください。

ドリルの各設問に対してそれぞれ「学習のポイント動画」が準備されています。

次の2ページでは第1章の11問分を、3ページでは第2章の9問分の動画がありますので、それぞれ確認した上で制作に取り組みましょう。



1.

導入講義

最初にこちらの映像を視聴してください。



編集

削除

2.

二次元ドリル「目次ページ」のPDFデータ

提出の際はこちらの「目次ページ」(表紙ページ)を使用してください。

編集

削除



提出ページ

TW デザイン基礎1 (空間演出デザイン) 二次元ドリル

Text Work

シラバス テキスト・教材学習 **作品第1課題作成** 課題結果確認

作品第1課題

課題の作成

戻る

次へ

課題

平面での思考「二次元ドリル」

『図形ドリル』第1章、2章に取り組みます。全てのデザインにおいてまず基礎となる二次元（平面）デザインを様々な角度から捉えた演習問題に取り組みます。ドリルの小問に取り組むことで、積み上げ式に今後の空間デザインの基礎知識を習得します。

この科目は課題に取り組むにあたってシラバスとは別にWeb教材が用意されています。airUマイページ>カリキュラム一覧>該当科目>「テキスト・教材学習」から3ページにわたるWeb教材を閲覧・ダウンロードし、課題に取り込んでください。

●内容

ドリル教材を通じてそれぞれ以下のテーマに基づいた複数課題に取り組むことで、空間構想力を高めるための幾何学的思考法、タイポロジー等の二次元表現の基礎を理解するための演習です。

「作図基礎」/「平面表現」/「色彩基礎」/「平面構成」/「平面の複製」

また、以上の他に、各問に3問のコピーレイク（息抜き）の設問があります。

課題のポイント

●制作条件

『図形ドリル』の第1章、2章の全20問に以下の4種の設問があります。各問題の指示に従い仕上げてください。

「なぞる」:

定規を用いてなぞる問題とフリーハンドでなぞる問題があります。指示に従って取り組みましょう（指示の強いものは自由とします）。ただ、機械的になぞるのではなく、描こうとする線や文字が何を表現していて、どのような役割を担っているかなどを考え理解しながら取り組んでください。

「作図する」:

与えられた条件のもと指定された場所に丁寧に作図してください。道具については各問題の指示に従うこと。

「描き込む」:

元となる図の上に加筆しましょう。道具や表現方法については各問題の指示に従うこと。

ページの先頭に戻る



https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/4567.html
その他にもPDF結合の可能なフリーソフトやオンラインサービスもありますので、ご自身で調べた上でご利用ください。
●制作時間の目安
おおよそ合計90時間。1日あたり90分として2ヶ月の制作時間を想定してください。

設問数・規定文字数 設問1: ー
ファイル
提出期限
提出方法 WEB・郵送・窓口

一時保存

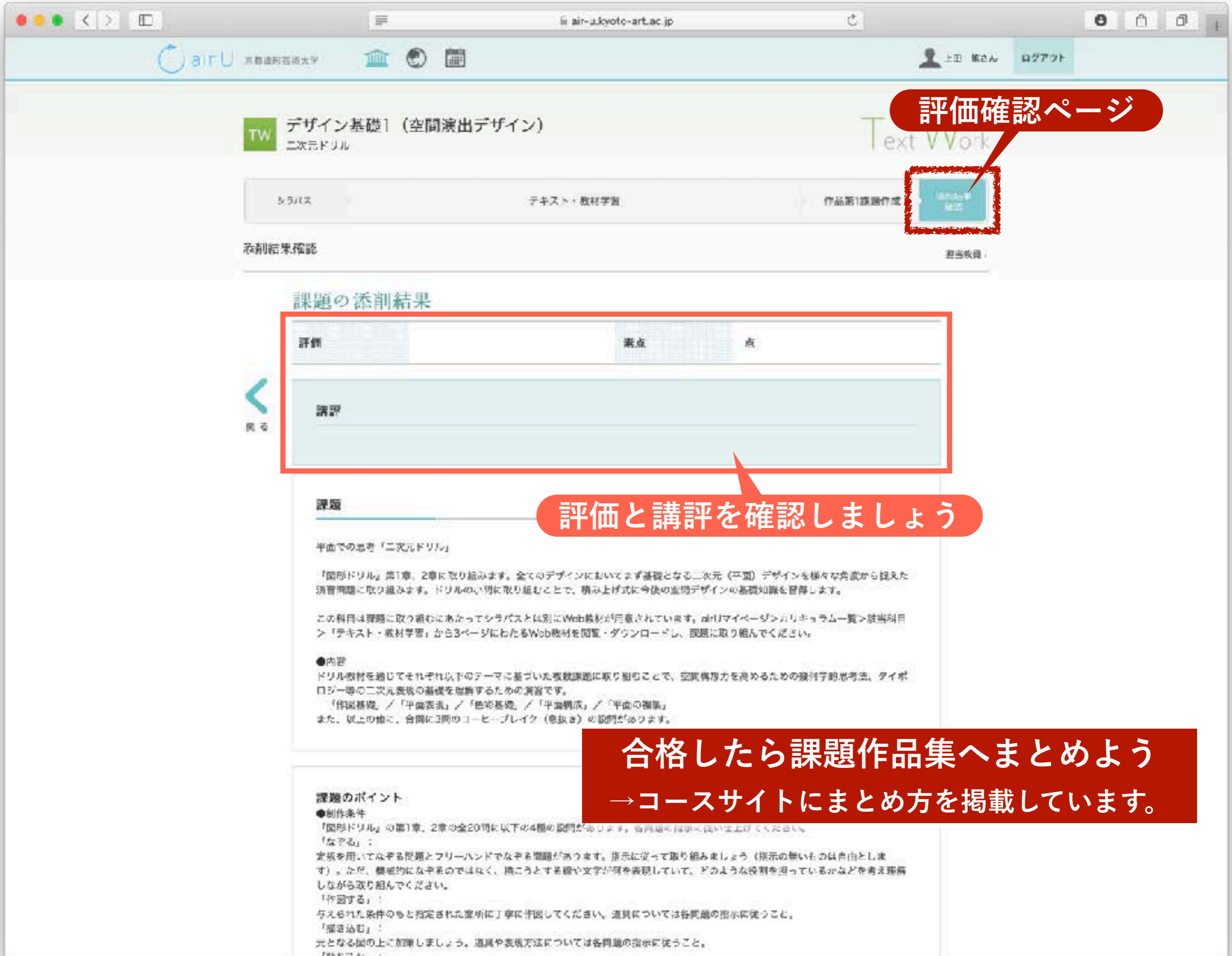
設問1の解答
ファイル(必須)
(サイズ上限 20MB) ファイル未選択 ファイル未選択
キャプション
追加

提出するPDFデータを添付

提出ボタン

この内容で提出する
提出する

提出が完了したことを見届ける！
(毎年、完了せず未提出になった人が多数います！)



評価確認ページ

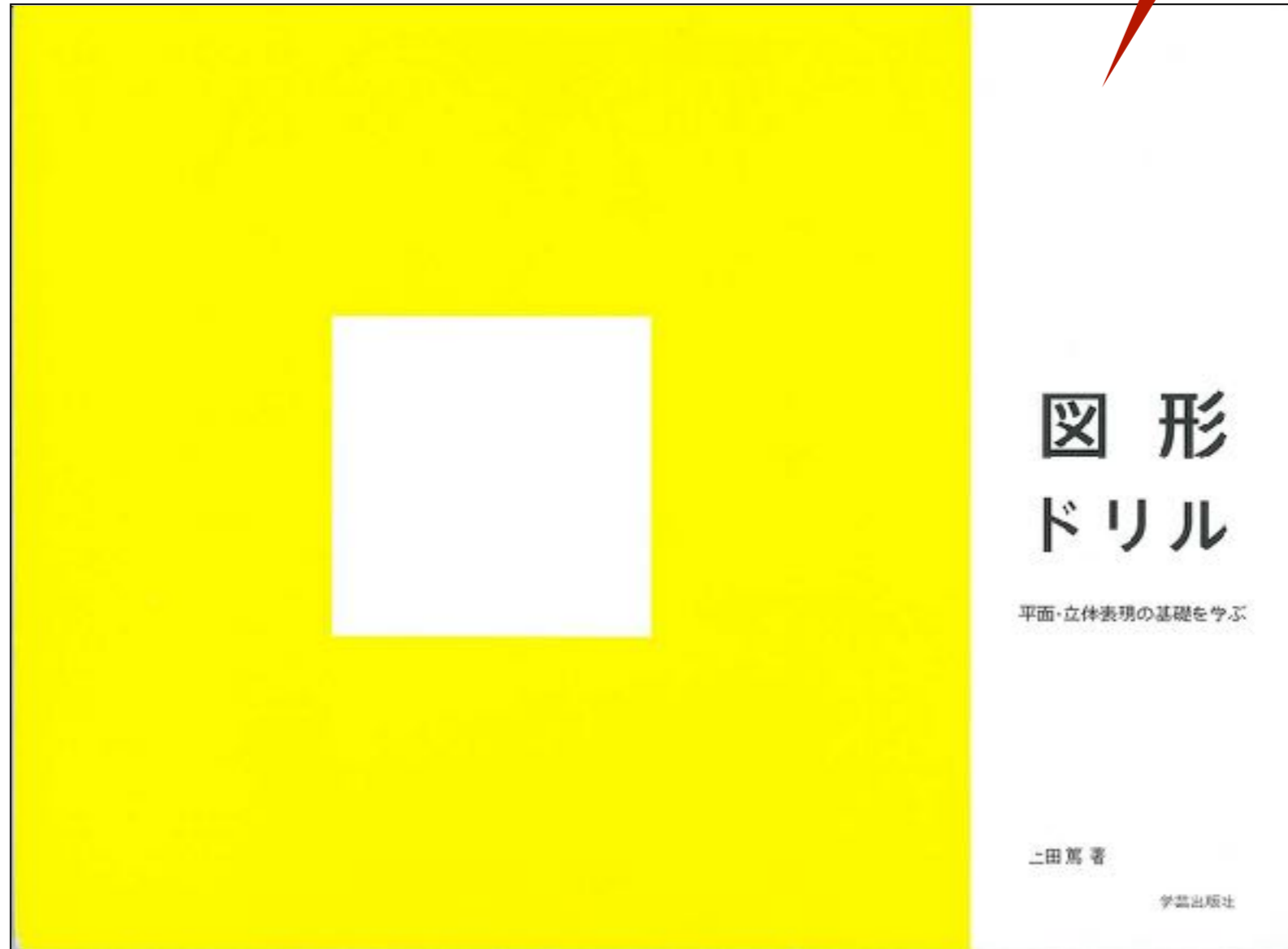


評価	素点	点
講評		

評価と講評を確認しましょう

合格したら課題作品集へまとめよう
→ コースサイトにまとめ方を掲載しています。

まずはここから始めよう！



前半20問： **デザイン基礎1 「二次元ドリル」**

後半20問： **空間演出デザイン演習 I-1 「三次元ドリル」**

1日1問でも、週末にまとめて5問でも構いませんので、
デザインの基礎とともに、学習のリズムを身に付けよう！

7. 履修条件図

卒業に必要なコース専門科目(合計60単位・必修)
 ……ぜひ受けて欲しいコース専門科目(1単位・選択)

……二級建築士受験資格取得に必要な科目(合計10単位・選択)

1 年次

2 年次

3 年次

4 年次

デザインの基礎力を習得し、デザインの楽しさ・魅力を発見する
 3年次編入学生1年目

空間をデザインする手法と考え方を学ぶ

空間と様々な領域の関係性を探り、デザインの活用法を学ぶ
 3年次編入学生2年目

それぞれのおもてなしのデザインを提案し、他者へ伝える

テキスト作品科目(TW・TX科目)

<input type="checkbox"/> デザイン基礎1 二次元ドリル <small>平面デザイン基礎 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 I-1 三次元ドリル <small>立体デザイン基礎 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン基礎1 空間ドリル <small>図面表現の拡張 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 II-1 すまいのリノベーション <small>住空間のデザイン Forum Program</small>
<input type="checkbox"/> デザイン基礎2 空間ファイル <small>空間の魅力発見 Field Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 I-2 デザインファイル <small>デザインの魅力発見 Lab. Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン基礎2 ローカルデザイン <small>地域特性とデザイン Field Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 II-2 小さなショップ <small>商業空間のデザイン Forum Program</small>

合格後 2年次TW科目へ

合格後 3年次TW科目へ

スクーリング科目(S科目)

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン I-1 デザインリテラシー <small>デザインの可能性 Field Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン II-1 デジタル表現基礎 <small>デジタルデザイン Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン III-1 空間構想・エスキス <small>空間デザイン手法1 Forum Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン IV-1 メディア表現と空間演出 <small>演出表現の構想 Lab. Program</small>
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン I-2 ドラフティング <small>製図の基礎 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン II-2 造形表現基礎 <small>デザイン基礎表現 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン III-2 空間構想・デザインプロセス <small>空間デザイン手法2 Forum Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン IV-2 素材表現とデザイン <small>素材とデザイン Lab. Program</small>
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン I-3 モデル・メイキング <small>模型の基礎 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン II-3 CAD表現基礎 2D <small>CAD製図基礎 Atelier Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン III-3 空間構想・実空間の想像と創造 <small>実寸での空間構想 Forum Program</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン IV-3 CAD表現基礎 3D <small>3Dモデリング基礎 Lab. Program</small>

M スクーリング対面授業とメディア授業が選べます。

テキストレポート科目

<input type="checkbox"/> 生活空間デザイン史	<input type="checkbox"/> インテリア計画論 1	<input type="checkbox"/> マーケティング概論 ※	<input type="checkbox"/> ブランディングデザイン論	<input type="checkbox"/> インテリア計画論 2	<input type="checkbox"/> 空間構成材料
※2016年度までに旧科目「マーケティング論」を単位修得済みの方はこの2科目を履修する必要はありません。					
<input checked="" type="checkbox"/> 二級建築士受験資格指定科目	<input checked="" type="checkbox"/> 構造力学 1	<input checked="" type="checkbox"/> 構造力学 2	<input checked="" type="checkbox"/> 建築法規	<input checked="" type="checkbox"/> 建築生産	<input checked="" type="checkbox"/> 建築環境工学 もしくは <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備 (いずれか1科目を選択)

(二級建築士受験資格の取得希望者は卒業迄に単位修得する必要があります)

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 III-1 五感の空間デザイン <small>※A,Bから選択</small>	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 III-2 おもてなしのデザイン <small>※A,B,Cから選択</small>
A カフェのプロデュース B アフタヌーンティー・フアンチャー	A 空間(場)のデザイン B モノのデザイン C コトのデザイン

合格後 4年次TX科目へ

★印の2年次TW科目を合格すると申込可

★印の3年次TW科目とS科目6科目、卒業制作1,2を合格

★印の3年次TW科目とS科目6科目、卒業制作1,2を合格

卒業制作着手要件のクリア

卒業制作着手要件のクリア

卒業制作 前期
 卒業制作 1
 卒業制作 2 「テーマ審査」

卒業制作 後期
 卒業制作 3
 卒業制作 4 「中間審査」
 卒業制作 5
 卒業制作 6 「最終審査」

M 1日間の対面スクーリングとメディア授業で構成されています。

TW(TX)科目の履修順序と前提条件

『コースガイド』 p18参照

TW科目の履修期間・課題提出期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)		冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)					
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2022年度 春季申込 2月中旬～	

TW科目

作品提出：4・5・7・8・10・11・1・2月の年8回

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

TW(TX)科目の注意点

□履修の前提条件

- ・各年次ごとに履修の前提条件あり。

□提出の受付と返却の目安

- ・TW科目：4, 5, 7, 8, 10, 11, 1, 2月の11日~20日（暦によるズレはあり）
※返却は翌月中旬（10~18日）をめど
- ・TX科目：科目により締切日を設定
※返却は課題提出締切日の約25日後をめど

□提出にあたって

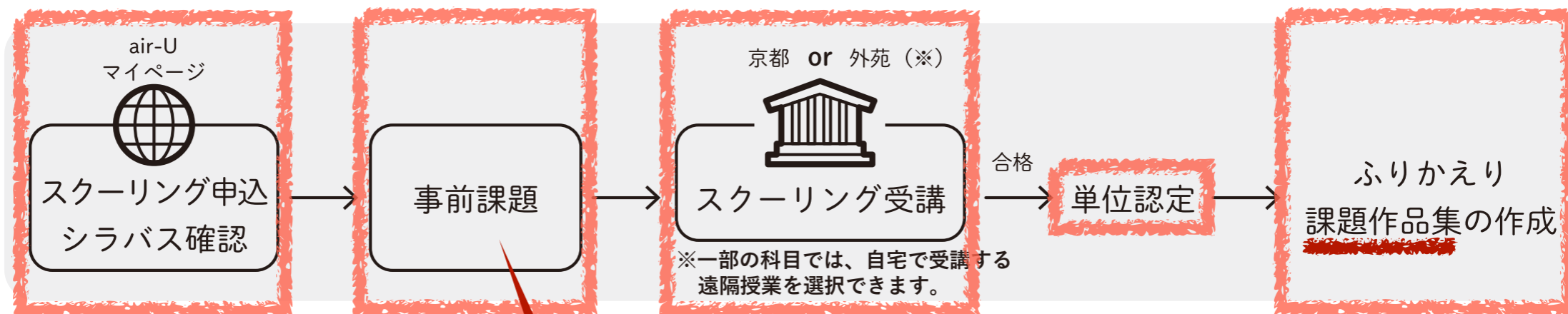
- ・提出物の体裁、提出方法を遵守（不備ある場合評価不能となります。）
- ・著作権、剽窃、盗用に注意（学習ガイド参照）
- ・airUマイページから提出する場合はデータ容量に注意。
- ・提出の未完了が多発していますので注意しましょう！

『学習ガイド』 p33-48、p164-166、p190参照

『コースガイド』 p18~21参照

コース専門科目の履修形態②

S
科目



事前提出を忘れず！

上記の流れについて、airUマイページで確認しよう



>履修プランを立てる

カリキュラム一覧より履修する科目を選択してください。
履修方法についてご不明な点がある方は、「[学習ガイド](#)」をご確認ください。

カリキュラム一覧

検索 受講状況:

- コース専門教育科目
- 学部共通専門教育科目
- 総合教育科目
- 博物館学芸員科目

コース専門教育科目

区分	科目名	単位数	開講期	状況
TW	デザイン基礎1 (空間演出デザイン) 二次元ドリル	2	通年	未履修
TW	デザイン基礎2 (空間演出デザイン) 空間ファイル	2	通年	未履修
TW	空間演出デザイン演習1-1 二次元ドリル	2	通年	未履修
TW	空間演出デザイン演習1-2 デザインファイル	2	通年	未履修
S	空間演出デザイン概論 スターター	1	通年	未履修
S	空間演出デザイン1-1 デザインリテラシー	1	通年	未履修
S	空間演出デザイン1-2 ドラフティング	1	通年	未履修
S	空間演出デザイン1-3 モデル・メイキング	1	通年	未履修
S	空間演出デザインII-1 デジタル表現基礎	1	通年	未履修

履修する科目を選択!



まずはシラバスから

シラバス | はじめに | 事前課題 | スクーリング | 受講結果

バーに従って順に進もう

科目の概要

科目名	空間演出デザイン1-1 デザインリテラシー	科目コード 74101	次へ
担当	上田篤、川合健太、他（京都、東京）		
履修形態	S	単位数	1
配当年次	1年次～	開講期	通年
履修の前提条件	※受講までに事前課題を完了させ、指定のあるものはスクーリング初日に持参すること。		
開講日程、開講地、定員	空間演出デザイン1-1(デザインリテラシー)K 開講日程：2020年5月30日（土）～2020年5月31日（日） 開講地：京都、受講料：¥ 13,000、定員：なし		
	空間演出デザイン1-1(デザインリテラシー)T 開講日程：2020年8月6日（土）～2020年8月7日（日） 開講地：東京、受講料：¥ 16,000、定員：なし		
科目概要と到達目標	空間演出デザインにおけるイメージ拡張のための基礎的なデザインの方法論、手法を学びます。デザインには必ずデザイナーの意図があり、そのどれもが明確な理由に基づき論理的に構成されています。それらデザインの源泉となっている構成要素、歴史的な系譜、背景や理由を理解することで、より実践的なデザインの方法論、手法を習得することを目的とします。また、自らの身体の状態としての空間把握に不可欠となる縮尺や寸法概念を理解し、その後、自らが導いたデザインの構成要素(キーワード)を手掛かりとして、様々な展開する空間デザイン事例を整理分類し、今後の設計手法に役立てることを到達目標とします。 ※デザイン基礎課程のField Programに該当しています。		
評価基準と成績評価方法	1.事前課題の取り組み		

授業計画

- 最終成果物
 - ・アナログ作業によるドキュメントシート
 - ・デジタル作業によるプレゼンテーションシート
- 自宅学習
 - 1~5講時 事前課題
- 1日目
 - 1講時 ガイダンス、事前課題の確認
 - 2講時 PCセットアップ
 - 3講時 空間のデザインワークショップ1
 - 4講時 空間のデザインワークショップ2
 - 5講時 空間のデザインワークショップ3、合評会
- 2日目
 - 1講時 モノのデザインワークショップ1
 - 2講時 モノのデザインワークショップ2、合評会
 - 3講時 コトのデザインワークショップ1
 - 4講時 コトのデザインワークショップ2、合評会
 - 5講時 まとめ

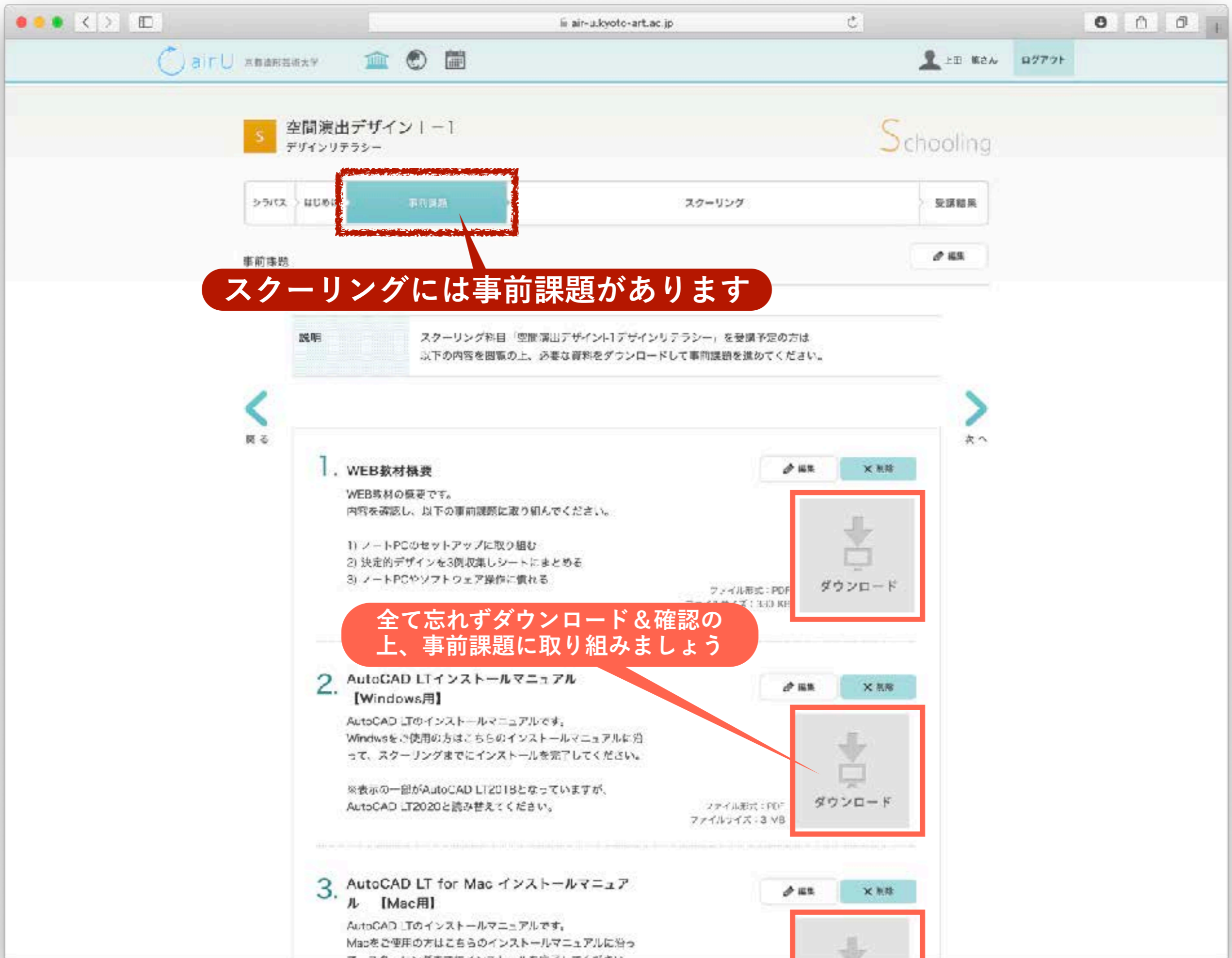
スクーリング受講前に確認
指定の持参物は忘れずに！

受講にあたって

持参物

- 各自必ず持参
 - 1 事前課題（原寸で印刷したもの）
 - 2 製図道具一式 ※1日目に使用します。
 - 3 ノート型パソコン（ACアダプター、マウス等の周辺機器含む）
 - 4 作品データを保存するためのメディア（USBメモリなど）
 - 5 学内LAN利用アカウント（『学習ガイド』p.93参照）
 - 6 スケッチブック
 - 7 コンベックス（巻尺）
 - 8 カッター（小）
 - 9 ステンレス定規（15cm、30cm）
 - 10 木工ボンド速乾（小）
 - 11 デジタルカメラもしくはカメラ付スマートフォン
 - ※自身のパソコンにデータ読み込み可能なものに限る
 - ※データの読み込みに必要なケーブルやカードリーダー等は各自で持参すること
- コース貸出・支給
 - 1 カッティングマット

遠隔授業を受講する際は、
自宅に準備しましょう



スクーリングには事前課題があります

全て忘れずダウンロード&確認の上、事前課題に取り組みましょう



**【注意】事前課題は受講前の提出が必須です！
忘れた場合、スクーリングの単位が認定できません！**

ここでも提出完了を見届けること！

一番下に、提出ボタンが現れます。

airU 京都造形芸術大学

開催情報の確認

空間演出デザイナー1-1
デザインリアresher

スケジュール 詳細情報 事前課題 スクーリング 受講結果

スクーリング - 開催日程 -

スクーリング名	空間演出デザイナー1(デザイン)		
開催日程	2020年5月30日(土) ~ 2020年		
開催地	京都	募集定員	なし
受講料	¥13,000		

戻る

スクーリング名	空間演出デザイナー1(デザインリアresher)		
開催日程	2020年6月6日(土) ~ 2020年6月7日(日)		
開催地	東京	募集定員	なし
受講料	¥16,000		

戻る

事前課題の印刷物や持参物を忘れず、スクーリングに臨みましょう！

airU 京都造形芸術大学

評価確認ページ

空間演出デザイナー1-1
デザインリアresher

スケジュール 詳細情報 事前課題 スクーリング 受講結果

受講結果

スクーリング名	
日程	開催地
成績	

戻る

後日、評価を確認しましょう

S

空間演出デザイン1-2
ドラフティング

Schooling

シラバス

はじめに

事前課題

スクリーンング

受講結果

- モジュールを選択 **すべて**

1 Zoom[1日目]

2 動画1

3 動画2

4 動画3

5 動画4

6 動画5

7 提出1

8 Zoom[2日]



Zoom[1日目]

編集

このページの公開期間は2022/07/16 09:00 ~ 2022/07/17 20:00 で
ZOOMは公開期間中のみ表示されます。

遠隔スクリーングを受講する際は
初日、2日目ともこちらから接続しましょう。



戻る

説明

公開期間内に下部に表示されるZoomリンクボタンより授業用ミーティングへアクセス可能です。
必ず授業開始時間(9:30)までに授業用ミーティングへアクセスしてください。
なお当日の配信準備等の都合でZoom配信開始、または待機室からの入室許可が9:30頃となる場合があります。
Zoomリンクボタンから授業用ミーティングへアクセスした後は接続画面のまましばらくお待ちください。
Zoom利用マニュアルを以下に掲載しています。

初めて利用する方は、当日までにインストールしご自身で接続テストを行ってください。
airU学習ガイド>5. Web利用>オンライン会議ソフトウェア「ZOOM」について>Zoomマニュアル
<https://w.guide.air-u.kyoto-art.ac.jp/guide/9839>



次へ

【E1】 Zoom出席

Zoomリンク

こちらを押すことで接続、出席が記録されます。

7. 履修条件図

3年次スクーリングを申し込むには
このTW科目2つを合格済みのこと

…卒業に必要なコース専門科目(合計60単位・必修)

…二級建築士受験資格取得に必要な科目(合計10単位・選択)

…欲しいコース専門科目(1単位・選択)

1 年次

デザインの基礎力を習得し、デザインの楽しさ・魅力

3 年次

職の関係性を探り、デザインの活用法を学ぶ

4 年次

それぞれのおもてなしのデザインを提案し、他者へ伝える

3年次編入学生2年目

テキスト作品科目(TW・TX科目)

<input type="checkbox"/> デザイン基礎1 二次元ドリル 平面デザイン基礎 [Atelier Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 I-1 三次元ドリル 立体デザイン基礎 [Atelier Program]
<input type="checkbox"/> デザイン基礎2 空間ファイル 空間の魅力発見 [Field Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 I-2 デザインファイル デザインの魅力発見 [Lab. Program]

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン基礎1 空間ドリル 図面表現の拡張 [Atelier Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 II-1 すまいのリノベーション 住空間のデザイン [Forum Program]
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン基礎2 ローカルデザイン 地域特性とデザイン [Field Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 II-2 小さなショップ 商業空間のデザイン [Forum Program]

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 III-1 五感の空間デザイン ※A,Bから選択	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 III-2 おもてなしのデザイン ※A,B,Cから選択
A カフェのプロデュース B アフタヌーンティー・ファニチャー	A 空間(場)のデザイン B モノのデザイン C コトのデザイン

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン演習 IV 第1課題 卒業制作研究ノート
合格後&卒業制作4「中間審査」受講後
第2課題 ファイナルプレゼンテーション

スクーリング科目(S科目)

※学びのスタートアップ科目です。選択科目ですが、新入生の受講を推奨します。

空間演出デザイン概論 スターター (空間演出デザイン入門)

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン I-1 デザインリテラシー デザインの可能性 [Field Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン II-1 [M] デジタル表現基礎 デジタルデザイン [Atelier Program]
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン I-2 ドラフティング 製図の基礎 [Atelier Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン II-2 造形表現基礎 デザイン基礎表現 [Atelier Program]
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン I-3 モデル・メイキング 模型の基礎 [Atelier Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン II-3 CAD表現基礎 2D CAD製図基礎 [Atelier Program]

[M] スクーリング対面授業とメディア授業が選べます。

必修科目
選択必修科目
自由選択科目

卒業制作着手要件
次の年度に卒業制作に着手するために年度末までにクリアする必要がある要件。

<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン III-1 [M] 空間構想・エスキス 空間デザイン手法1 [Forum Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン IV-1 メディア表現と空間演出 演出表現の構想 [Lab. Program]
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン III-2 [M] 空間構想・デザインプロセス 空間デザイン手法2 [Forum Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン IV-2 素材表現とデザイン 素材とデザイン [Lab. Program]
<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン III-3 空間構想・実空間の想像と創造 実寸での空間構想 [Forum Program]	<input type="checkbox"/> 空間演出デザイン IV-3 CAD表現基礎 3D 3Dモデリング基礎 [Lab. Program]

[M] スクーリング対面授業とメディア授業が選べます。

★★

空間演出デザインV-1~V-10
以下から6科目を選択履修

<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-1 すまいの空間構想	<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-2 ショップデザイン
<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-3 ライティングデザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-4 エキシビションデザイン
<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-5 デザインマネジメント	<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-6 空間体験のデザイン
<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-7 伝統とプロダクトデザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-8 コンテンポラリー・ジュエリー
<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-9 コンパクトデザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 空間演出デザインV-10 あかりのデザイン

★印の2年次TW科目をすると申込

卒業制作着手要件のクリア

<input type="checkbox"/> 卒業制作・前期 卒業制作 1
卒業制作 2 「テーマ審査」
「卒業制作3~6」の履修の前提条件のクリア (★印の3年次TW科目とS科目6科目、卒業制作1,2を合格)
<input type="checkbox"/> 卒業制作・後期 卒業制作 3
卒業制作 4 「中間審査」
卒業制作 5
卒業制作 6 「最終審査」

[M] 1日間の対面スクーリングとメディア授業で構成されています。

テキストレポート科目

<input type="checkbox"/> 生活空間デザイン史	<input type="checkbox"/> インテリア計画論 1	<input type="checkbox"/> マーケティング概論 ※	<input type="checkbox"/> ブランディングデザイン論	<input type="checkbox"/> インテリア計画論 2	<input type="checkbox"/> 空間構成材料
※2016年度までに旧科目「マーケティング論」を単位修得済みの方はこの2科目を履修する必要はありません。					
<input checked="" type="checkbox"/> 二級建築士受験資格指定科目	<input checked="" type="checkbox"/> 構造力学 1	<input checked="" type="checkbox"/> 構造力学 2	<input checked="" type="checkbox"/> 建築法規	<input checked="" type="checkbox"/> 建築生産	<input checked="" type="checkbox"/> 建築環境工学 もしくは <input checked="" type="checkbox"/> 建築設備
					(いずれか1科目を選択)
(二級建築士受験資格の取得希望者は卒業迄に単位修得する必要があります)					

S科目の履修順序と前提条件

『コースガイド』 p22参照

S 科目の履修期間・募集申込期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～ 日前)			秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)			
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～				2022年度 春季申込 2月中旬～

新生は、春期開講分は

4/12からの追加募集で忘れず申し込もう！

S科目

春期（4～6月）分は追加募集で申し込む。

以降は、各開講の前の期の先行募集で申し込む。

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

S 科目の履修期間・募集申込期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期		秋期			冬期			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30	試験 1～8	
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)				
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～				2022年度 春季申込 2月中旬～

夏期開講分は

5/17～25の先行募集で申し込もう!

S科目

春期（4～6月）分は追加募集で申し込む。

以降は、各開講の前の期の先行募集で申し込む。

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

S 科目の履修期間・募集申込期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期		冬期			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)		冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)					
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～				2022年度 春季申込 2月中旬～

秋期開講分は

8/17～25の先行募集で申し込もう!

S科目

春期（4～6月）分は追加募集で申し込む。

以降は、各開講の前の期の先行募集で申し込む。

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

S 科目の履修期間・募集申込期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)				
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2022年度 春季申込 2月中旬～	

S科目

冬期開講分は

11/17～25の先行募集で申し込もう!

春期（4～6月）分は追加募集で申し込む。

以降は、各開講の前の期の先行募集で申し込む。

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

S 科目の注意点

●スクーリング受講成立条件と欠席・遅刻・早退の取り扱い

スクーリング科目では、基本的に「事前課題の取り組み及び、期限までの提出」「2日間（全10講時）の出席」「作品・成果物の完成と発表」が認められることで受講が成立します。

欠席はもちろんですが、遅刻、早退、中抜けも「授業放棄」と見なされ、確認された段階で欠席扱いとなり単位認定対象から外れますので十分に注意してください。

もしやむを得ない事情により一時的に欠席するような事態が発生した場合は、その旨を速やかに事務局までお知らせください。

●スクーリング開講時間

開講時間は1講時80分です。ただし学外開講スクーリングなど必要に応じて時間帯を変更する場合があります。また、最終日は講評会がやむを得ず長引く場合があります。終了後すぐに出発しなければ帰宅の交通機関に間に合わない場合は担当教員にその旨を伝え、講評の順番を早めてもらってください。

I 講時	9：30～10：50
II 講時	11：00～12：20
III 講時	13：20～14：40
IV 講時	14：50～16：10
V 講時	16：20～17：40

S 科目の注意点

欠席、遅刻、早退 ×

- ・原則、単位認定できません！

スクーリング申込み

- ・3ヶ月に1度の申し込みを忘れずに
- ・できるだけ「先行募集」で申込み！

事前課題の期日までの提出を忘れず

- ・指定期日までに未提出の場合、原則単位修得できませんので要注意。

スクーリング受講準備

- ・持参物、アプリケーションのインストールを忘れず
- ・airU利用登録通知と学内LAN利用アカウントの両方を常に持参する

著作権に注意

- × 授業の録音、録画、公開
- × 授業配布物の複製、配布
- × 他学生の作品の無断撮影、複製

『学習ガイド』 p50-62、p164-166参照

『コースガイド』 p22～24参照

遠隔S科目の注意点

□開講形態は2種類（科目により異なります。）

- ①オンライン限定開講
- ②対面とオンラインのハイブリッド開講

□Zoomの使用

- ・遠隔開講ではオンライン会議ソフトウェア「Zoom」を使用します。

□受講環境

- ・自宅では安定した接続のために無線ではなく、有線LANを強く推奨します。
- ・使用ソフトウェアが起動して使用可能なことを確認しましょう。
- ・作品を撮影して自身のパソコンにデータとして取り込めるように。
- ・プリンターが身近にあると便利でしょう。

遠隔S科目がありますが、

□操作が不安な方は対面S科目を受講しましょう。

- ・接続トラブル等で授業内容を完遂できなかった場合、単位認定できないことがあります。

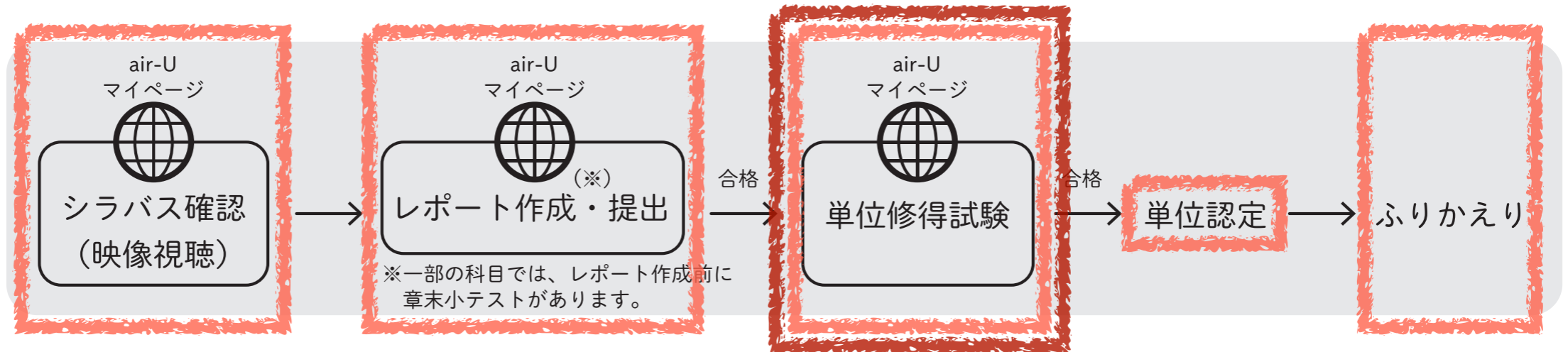
□都合が付く方はぜひ対面S科目へお越しくください。

- ・学友に囲まれて受ける刺激や学びもありますので、可能な場合は対面で、都合の付かない場合は遠隔で、受講されることをオススメします。

何よりも、我々はできるだけ皆さんとお会いしたい！

コース専門科目の履修形態③

TR
科目



上記の流れについて、airUマイページで確認しよう

TR	造園史2 (西洋)	2	通年	未履修
TR	環境の保全と計画1 水と緑	2	通年	未履修
TR	環境の保全と計画2 緑地	2	通年	未履修
TR	ランドスケープデザイン論1	2	通年	未履修
TR	ランドスケープデザイン論2	2	通年	未履修
TR	マーケティング概論	2	通年	未履修
TR	ブランディングデザイン論	2	通年	未履修
TR	インテリア計画論1	2	通年	未履修
TR	インテリア計画論2	2	通年	未履修
TR	空間構成材料	2	通年	未履修
TR	生活空間デザイン史	2	通年	未履修
TR	芸術理論1 東洋の芸術理論	2	通年	未履修
TR	芸術理論2 西洋の芸術理論	2	通年	未履修
TX	知的財産権研究 著作権概論	2	通年	未履修
WS	芸術史講義 (日本) 1 日本の造形芸術の成立から平安時代、鎌倉時代までの展開	2	春期 夏期 秋期 冬期	未履修
WS	芸術史講義 (日本) 2 日本の造形芸術の近世および近代の展開 - 工芸	2	春期 夏期 秋期 冬期	未履修
WS	芸術史講義 (アジア) 1 中国の造形芸術の展開	2	春期 夏期 秋期 冬期	未履修

履修する科目を選択!



まずはシラバスから

TR ブランディングデザイン論 Text Report

シラバス レポート作成 前期結果確認 単位修得試験 後期結果確認

バーに従って順に進もう

科目の概要

科目名	ブランディングデザイン論	科目コード	40679	次へ
担当	助 1 級、他			
履修形態	TR	単位数	2	
配当年次	1年次～	開講期	通年	
履修の前提条件	なし ※空間演出デザインコースの方：卒業のための必修科目です。 ※2016年度までに「マーケティング論」を単位修得済みの場合、履修できません。			
履修方法	レポート課題（合格後）→単位修得試験			
課数	1			
単位修得試験	有			
科目概要と到達目標	インターネットの普及に伴い、需要や流通のあり方が大きく変化し、消費者の行動はますます多様化してきています。「ブランディングデザイン論」では、そうした多様化する消費者の行動の中にあっても、輝きを放つ商品を生み出し、その価値を発信し続ける企業のブランディングデザインについて、テキストを通して理解します。また、市場に流通している製品・サービスなどを、ブランディングデザインの視点から調査し、レポートを通して、その背景にあるブランドづくりの仕組みを考察しましょう。			
評価基準	1. 課題、テキストの理解 2. 文章表現の正確さ 3. 論議の整理と構成			

る書籍や実際の商品を調べてみるなど、積極的に学びを深めるようにしてください。テキストの内容を理解しているかどうか、独自の学習や調査、分析、考察をおこなっているかどうか大切です。

●提出物

- 1.レポート本文（3課題合わせて3,200文字程度）
- 2.事例調査シート（任意）

●事例調査シートの提出方法

課題3で図版を添付する場合は以下のいずれかの方法でデータを作成しレポート本文とは別に添付ファイルとして提出してください。（①②を推奨します。）

- ①A4用紙に切り貼りで作成したものをスキャンしてデータ化したもの
- ②IllustratorやMicrosoftWordなどのソフトウェアで作成したデータをPDF化したもの
- ③A4用紙に切り貼りで作成したものをデジタルカメラで撮影したデータ

添付ファイルには30文字以内で説明（キャプション）として「ブランド名」を付けてください。

添付ファイルのデータ形式はPDFもしくはJPEGとし、ファイル容量は10MB以下です。

※レポート本文中に写真・図版をレイアウトして提出することはできません。

※添付ファイルの提出は必須ではありません。

※③の場合は内容が鮮明に読み取れることを確認したうえで提出すること。読み取れない場合は評価不能（再提出）となる場合があります。

提出方法

WEB

課題提出期間

【4/30締切分】4/21～4/30、【7/30締切分】7/21～7/30、【10/30締切分】10/21～10/30【1/30締切分】1/21～1/30
 ※airUでの提出は受付開始日の13:00から締切日の13:00までが提出期間。

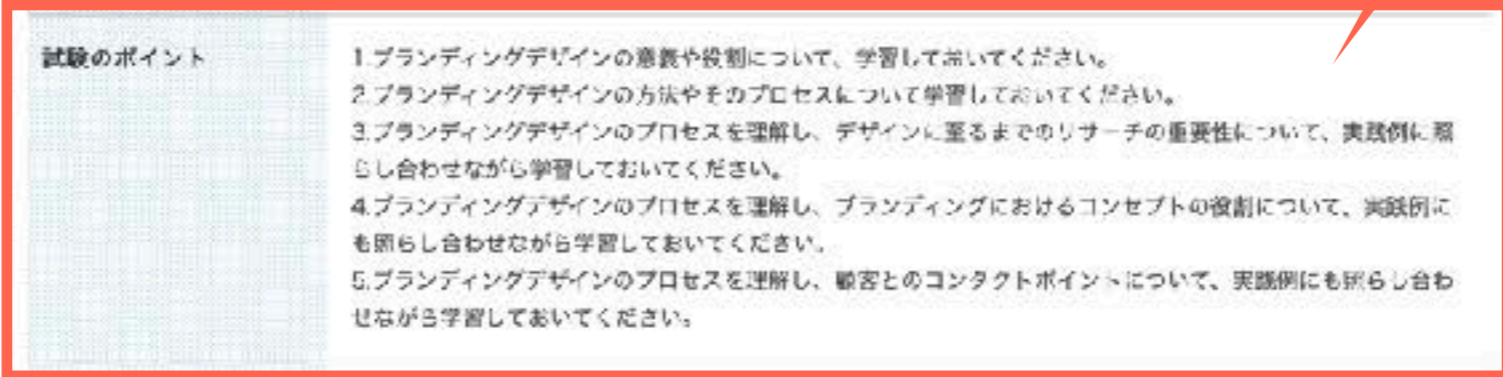
試験のポイント

- 1.ブランディングデザインの意義や役割について、学習しておいてください。
- 2.ブランディングデザインの方法やそのプロセスについて学習しておいてください。
- 3.ブランディングデザインのプロセスを理解し、デザインに至るまでのリサーチの重要性について、実践例に照らし合わせながら学習しておいてください。
- 4.ブランディングデザインのプロセスを理解し、ブランディングにおけるコンセプトの役割について、実践例にも照らし合わせながら学習しておいてください。
- 5.ブランディングデザインのプロセスを理解し、顧客とのコンタクトポイントについて、実践例にも照らし合わせながら学習しておいてください。

試験の期間

WEB試験：【5/3締切分】5/1～5/3、【9/3締切分】9/1～9/3、【12/6締切分】12/1～12/6、【3/3締切分】3/1～3/3
 ※受付開始日の13:00から締切日の13:00までが受験期間となります。
 対面試験：対面での試験を希望される場合は「学習ガイド」で試験日程を確認してください。（芸術教養学科・アートライティングコースは除く）
 ※ただし、課題の提出方法がairUのみの科目は対面での試験はありません。

「試験のポイント」を頭に入れてから学習を始めるのがオススメ！



ページの先頭に戻る

レポート課題

課題の作成

レポート提出ページ



戻る



次へ

課題

まずシラバスを確認の上、科目のポイントを把握した後、テキスト「ブランドをデザインする!」を通読した上で、以下の3つの課題についてレポートを作成してください。

(課題1)

テキスト「ブランドをデザインする!」第1章を読み、ブランディングデザインの意義について、「商品」、「コミュニケーション」の両面から考察し、その内容を800字程度で記述せよ。

(課題2)

テキスト「ブランドをデザインする!」第2章を読み、ブランディングデザインの方法について、「フォーカス RPOD」というデザインプロセスを理解の上、あなたが大切だと思うポイントを交えながら、その概要について800字程度で記述せよ。

(課題3)

テキスト「ブランドをデザインする!」第3章を読み、現在、市場に流通している商品・サービスなどで、あなたの出身地(もしくは居住地)周辺の中小企業が手がけたもののうち、ブランディングデザインの視点からあなたが良いと思った事例をひとつ取り上げ、なぜ良いと思ったのかを考察し、その内容を1600字程度で記述せよ。なお、必須ではないが事例調査シートとして、取り上げた事例の写真をA4用紙1枚にまとめて添付することが望ましい(現場で撮影する場合は、必ず撮影許可を得て自身で撮影したものに限り)。
ここで取り扱うブランドとは、企業が提供する商品・サービスでも構わないし、企業そのものであっても構わない。記述する際には、必ず冒頭に「企業名」「(あれば)商品名もしくはサービス名」を明記すること。

以上の記述が整ったら、レポート課題を提出してください。

課題のポイント

テキストにはブランディングデザインやそのプロセスが、さまざまな実践例をあげながら紹介されています。中には実際に店頭に並んでいる商品もありますので、身近にあるものとしてブランディングデザインの意義や役割について理解してください。テキストの中で気になった言葉や商品については、テキストにとどまらず、関連する書籍や実際の商品調べてみるなど、積極的に学びを深めるようにしてください。テキストの内容を理解しているかどうか、独自の学習や調査、分析、考



ページの先頭に戻る



設問数・規定文字数

設問1：800字程度
設問2：800字程度
設問3：1600字程度

提出期限

提出方法

WEB

一時保存

設問1の解答

課題記入欄

課題用文字数 0字

提出レポートを入力

一時保存

設問2の解答

課題記入欄

設問が複数の場合は
全て入力しましょう。

ページの先頭に戻る

設問が複数の場合は
全て入力しましょう。

課題総文字数 0字

添付ファイルやキャプ
ションが求められたら
忘れず入力。

添付ファイル (任意)
(サイズ上限 20MB)

添付ファイル: ファイル未選択

キャプション

選択

参考文献・註も入力。

参考文献・註

参考文献がある場合はこちらにご記入ください

(記入例: 野村明弘編『伝統を読みなおす 日本文化の源流を探る』、藝術学会、2014年)

一時保存

この内容で提出する

提出する

ここでも提出完了を見届けること!

提出ボタン

ページの先頭に戻る

レポート評価確認ページ



課題の添削結果

評価	素点	点
講評		

評価と講評を確認しましょう

合格したら、次は単位修得試験へ！

課題

まずシラバスを確認の上、科目のポイントを把握した後、テキスト『ブランドをデザインする』を適読した上で、以下の3つの課題についてレポートを作成してください。

（課題1）

テキスト『ブランドをデザインする』第1章を読み、ブランディングの両面から考察し、その内容を800字程度で記述せよ。

（課題2）

テキスト『ブランドをデザインする』第2章を読み、ブランディングデザインの方法について、『フォーカスRPCD』というデザインプロセスを理解の上、あなたが大切だと思うポイントを選んでき、その概要について800字程度で記述せよ。

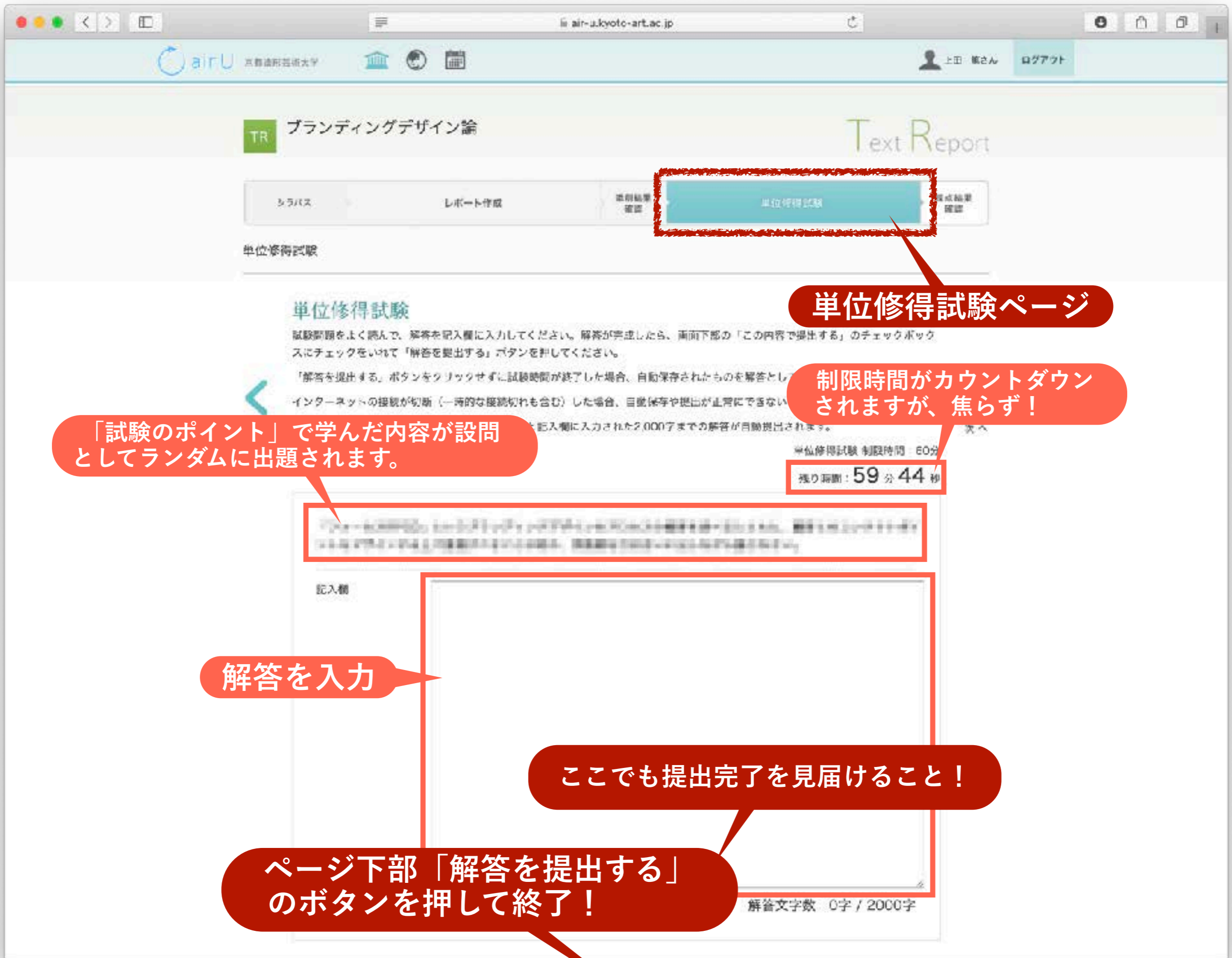
（課題3）

テキスト『ブランドをデザインする』第3章を読み、現在、市場に流通している商品・サービスなどで、あなたの出身地もしくは居住地・周辺の中小企業が手がけたもののうち、ブランディングデザインの観点からあなたが良いと思った事例をひとつ取り上げ、なぜ良いと思ったのかを考察し、その内容を1600字程度で記述せよ。なお、必須ではないが事例調査シートとして、取り上げた事例の写真をA4用紙1枚にまとめて添付することが望ましい（現場で撮影する場合、必ず掲載許可を得て自身で撮影したものに限り）。ここで取り扱うブランドとは、企業が提供する商品・サービスでも構わないし、企業そのものであっても構わない。記述する際には、必ず冒頭に「企業名」（おれは）商品名もしくはサービス名」を明記すること。

以上の記述が揃ったら、レポート課題を提出してください。

課題のポイント

テキストにはブランディングデザインやそのプロセスが、さまざまな実例をあげながら紹介されています。中には実際に店頭に住んでいる商品もありますので、身近にあるものとしてブランディングデザインの意義や役割について理解してください。テキストの中で気になった言葉や商品については、テキストにとどまらず、関連する書籍や実物の商品を調べてみるなど、積極的に学びを深めるようにしてください。テキストの内容を理解しているかどうか、自分の理解や調査・分析、考察をおこなっているかどうかが大切です。



単位修得試験ページ

制限時間がカウントダウン
されますが、焦らず！

「試験のポイント」で学んだ内容が設問
としてランダムに出題されます。

残り時間: 59分44秒

解答を入力

ここでも提出完了を見届けること！

ページ下部「解答を提出する」
のボタンを押して終了！

解答文字数 0字 / 2000字

airU 京都造形芸術大学

上田 篤さん ログアウト

TR ブランディングデザイン論 Text Report

レポート作成 単位修得試験

採点結果確認

結果確認ページ

単位修得試験の結果

素点	点	判定
評価について		

戻る

採点結果を確認しましょう

採点文字数 0字

京都造形芸術大学

Copyright © KYOTO UNIVERSITY OF ART AND DESIGN. All Rights Reserved.

「レポート課題」「試験」とともに合格することで単位認定されます。

TR科目の履修期間・課題提出期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30	→	試験 1～8	レポート 21～30	→	試験 1～8	レポート 21～31	→	試験 1～8	レポート 21～30	→	試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～22	作品 11～20		作品 11～21	作品 11～20		作品 11～20
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)				
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～				2022年度 春季申込 2月中旬～

TR科目

レポート提出：4・7・10・1月の年4回

単位修得試験：6・9・12・3月の年4回

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

TR科目の履修期間・課題提出期間

2. 履修期間・課題提出期間

もし受験できなかつたり「学習ガイド」p.11、pp.32～65参照
 不合格になったとしても、

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験スケジュール		春期			夏期		秋期			冬期			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30	試験 1～8	試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25							2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)		冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)					
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2022年度 春季申込 2月中旬～	

年度内は再受験可

TR科目

レポート提出：4・7・10・1月の年4回

単位修得試験：6・9・12・3月の年4回

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

TR科目の注意点

□履修の前提条件

- ・卒業制作着手要件にかかわる科目あり

□提出の受付と返却の目安

- ・TR科目：4, 7, 10, 1月の21日~30日
※返却は翌月下旬（20~28日）をめど

□単位修得試験

- ・レポート合格後、単位修得試験に合格してはじめて単位認定

□二級建築士受験資格及び登録資格指定科目

- ・自由選択科目。卒業までに合格しておく必要あり。なるべく早めに合格を！

□提出にあたって

- ・提出物の体裁、提出方法を遵守（不備ある場合評価不能となります。）
- ・**著作権、剽窃、盗用に注意**（学習ガイド参照）

『学習ガイド』 p33-45、p164-166、p190参照

『コースガイド』 p25参照

履修期間・課題提出期間

2. 履修期間・課題提出期間

▶ 『学習ガイド』 p.11、pp.32～65参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験 スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～31		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～22		作品 11～20	作品 11～21		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 17～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2022年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 12～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)		秋期追加募集 9～(開講30～5 日前)		冬期追加募集 9～(開講30～5 日前)					
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2022年度 春季申込 2月中旬～	

春期

夏期

秋期

冬期

季節毎、3ヶ月のリズムを意識しましょう

『学習ガイド』 p11参照

『コースガイド』 p4 参照

通信で学ぶ仕組みは理解できましたか？
慣れるまでは及び腰になってしまいがちですが、
まずは一步踏み出し、全ての履修形態を体験しましょう！

自宅学習はとにかく、
デザイン基礎1「二次元ドリル」から始めましょう。
5月度の提出が目標です!!!